

愛媛県の非行概況(令和4年5月末)

※令和4年は暫定値。

(単位:人)

1 少年の検挙補導状況(刑法)

種 別	令和4年5月末		前年同期		増 減		増 減 率	
	触法少年	犯罪少年	触法少年	犯罪少年	触法少年	犯罪少年	触法少年	犯罪少年
犯 罪 少 年	53		60		-7		-11.7%	
触 法 少 年	34		37		-3		-8.1%	
合 計	87		97		-10		-10.3%	

○ 犯罪少年は前年同期比-7人で減少、触法少年は前年同期-3人で減少。

2 罪種(行為態様)別状況(刑法)

種 別	令和4年5月末			前年同期			増 減			増 減 率		
	触法少年	犯罪少年	計	触法少年	犯罪少年	計	触法少年	犯罪少年	計	触法少年	犯罪少年	計
凶 悪 犯					1	1	±0	-1	-1	—	-100.0%	-100.0%
粗 暴 犯	5	22	27	3	4	7	+2	+18	+20	+66.7%	+450.0%	+285.7%
窃 盗 犯	20	24	44	25	44	69	-5	-20	-25	-20.0%	-45.5%	-36.2%
知 能 犯		1	1		1	1	±0	±0	±0	—	±0%	±0%
風 俗 犯	2		2		3	3	+2	-3	-1	—	-100.0%	-33.3%
そ の 他	7	6	13	9	7	16	-2	-1	-3	-22.2%	-14.3%	-18.8%
合 計	34	53	87	37	60	97	-3	-7	-10	-8.1%	-11.7%	-10.3%

○ 窃盗犯が全体の50.6%(前年同期71.1%)。

○ 窃盗の手口で最も多いのは万引き27人で、窃盗全体の61.4%を占める(前年同期43.5%)。

3 学職別状況(刑法)

種 別	令和4年5月末		前年同期		増 減		増 減 率	
	触法少年	犯罪少年	触法少年	犯罪少年	触法少年	犯罪少年	触法少年	犯罪少年
未 就 学					±0		—	
小 学 生	19		23		-4		-17.4%	
中 学 生	26		35		-9		-25.7%	
高 校 生	25		22		+3		+13.6%	
大 学 生	2		2		±0		±0%	
その他の学生	1				+1		—	
有 職 少 年	13		8		+5		+62.5%	
無 職 少 年	1		7		-6		-85.7%	
合 計	87		97		-10		-10.3%	

○ 非行の中心は中・高校生で、全体の58.6%を占める(前年同期58.8%)。

4 初発型非行の状況

種 別	令和4年5月末			前年同期			増 減			増 減 率		
	触法少年	犯罪少年	計	触法少年	犯罪少年	計	触法少年	犯罪少年	計	触法少年	犯罪少年	計
オートバイ盗	2	6	8	1	13	14	+1	-7	-6	+100.0%	-53.8%	-42.9%
自 転 車 盗	2	2	4	2	9	11	±0	-7	-7	±0%	-77.8%	-63.6%
万 引 き	15	12	27	12	18	30	+3	-6	-3	+25.0%	-33.3%	-10.0%
占有離脱物横領		2	2	1	5	6	-1	-3	-4	-100.0%	-60.0%	-66.7%
合 計	19	22	41	16	45	61	+3	-23	-20	+18.8%	-51.1%	-32.8%

○ 少年による刑法犯のうち初発型非行が占める割合は47.1%(前年同期62.9%)。

5 少年の検挙補導状況(特別法)

種 別	令和4年5月末			前年同期			増 減			増 減 率		
	触法少年	犯罪少年	計	触法少年	犯罪少年	計	触法少年	犯罪少年	計	触法少年	犯罪少年	計
軽 犯 罪 法	1	2	3	1	4	5	±0	-2	-2	±0%	-50.0%	-40.0%
児童買春・児童ポルノ法		5	5	10	6	16	-10	-1	-11	-100.0%	-16.7%	-68.8%
青少年保護条例		1	1		2	2	±0	-1	-1	—	-50.0%	-50.0%
覚取法等薬物事犯		2	2		3	3	±0	-1	-1	—	-33.3%	-33.3%
そ の 他		5	5		3	3	±0	+2	+2	—	+66.7%	+66.7%
合 計	1	15	16	11	18	29	-10	-3	-13	-90.9%	-16.7%	-44.8%

○ 少年による特別法犯は前年同期比-13人で減少。